



楽しく・学びの多い6年3小合同修学旅行でした

【6年生修学旅行：広島平和記念公園・鷲羽山ハイランド】

6年生は7月15日(火)16日(水)に1泊2日の日程で修学旅行に出かけました。行き先は広島県の平和記念公園と鷲羽山ハイランドです。庄内よつば学園開校に向けて3小学校が合同で実施しました。

1日目は平和記念公園のセレモニーからスタートです。1学期の終業式直前に来ている学校は少なかったものの、平和記念公園では外国人観光客の姿がたくさん見られました。代表の児童が全校児童で作った折り鶴を「平和の子の像」にささげて、**3小学校のみんなで平和を願う歌を歌いました。**平和を願う気持ちが届いたと思います。セレモニーの後は、語り部ボランティアさんと一緒に碑巡りをしました。**3小学校のみんなで記念撮影ができてよかったです。**お昼は涼しい会議室でお好み焼きを食実!!午後からは平和記念資料館の見学です。資料館の中は多少混雑していましたが、それでもじっくりと展示を見学することができました。しみじみと「来てよかった。」と口にする姿から、実物を目にすることで改めて戦争の悲惨さを実感し、平和な世界の実現のために「自分たちにできることは何か」を考えていた子どもたちでした。きれいな海辺のホテルに宿泊し、おいしいごはんとお風呂に満足しながら1日目は終了です。



2日目は朝の集いから始まり、和定食を食べて鷲羽山ハイランドへ移動しました。鷲羽山ハイランドはブラジルをテーマにした遊園地です。園内の至る所でブラジルテイストの装飾物や音楽を聴くことができます。1日目より気温が高く熱中症を心配しましたが、先生たちが万全の準備をしていたおかげで体調不良を訴える子もいなかったです。活動班で乗り物に乗るなど楽しい時間を過ごすことができましたようです。

修学旅行では平和についての学びをよりいっそう深めること、新たな体験することが重要だと考えます。これまで取り組んできた『平和学習』がよりいっそう深まり、**新たに自分自身や友達の良いところに気づくなど、とても学びの多い修学旅行になった**と思います。(「庄内西学校小だよりNO. 6」より引用)

修学旅行終了後、校長先生からは「二日目はたいへん暑くて大変でしたけど、6年生の先生中心に入念な打ち合わせをしていたこと、教員間で終始連携がとれていたこともあって、大きな事故やけがもなくすばらしい修学旅行になったと思います。先生方の様子を見てよつばに向けて明るい兆しを感じました。」という感想もいただいています。庄内よつば学園開校にむけて、子どもたちも教職員も連携交流がすすんできていると感じました。

児童会生徒会の交流会

夏休みに入ってすぐの22日(月)には、庄内よつば学園校区3小1中の児童会生徒会の交流会をもちました。今年度2回目となりますが、夏休みにもかかわらず18名の参加がありました。自己紹介を兼ねたじゃんけん大会でアイスブレイキング。少し和んだところで、よつば学校スローガンや児童会生徒会の名称などを話し合っていました。決定されたスローガン等については、2学期始業式の日全校児童生徒に発表する予定にしていますので、次号のクローバーだよりで報告したいと思います。



小中合同全体研修会

22日(月)は、3小1中の教職員も一堂に会し、よつば合同全体研修会をもちました。「演劇を用いたアクティブラーニングの可能性」と題し、劇団「衛星」さんの方々に来ていただき、実際にコミュニケーションワークを体験しながら、その意図や目的の説明を受けていくことで、すんと落ちるところがいっぱいありました。子どもたちのコミュニケーション力を高めていくには、環境設定が大切であると改めて学ぶこともできました。

